



<教育・保育理念>
受容・信頼・貢献感

いきよう
ちからいっぱい
じぶんらしく
まっすぐに

やまぼうし



社会福祉法人 市島福祉会
認定こども園 いちじまこども園

〒669-4321
兵庫県丹波市市島町上垣138-1
(☎) 0795-85-2330
(fax) 0795-85-2335
<http://www.ichijima-kodomoen.com>

こども園HP



お水…
入れたい…



入った…!

「すくう」「流す」「入れる」などの動作は、繰り返すことでスムーズにできるようになっていきます♪
指や手首を動かして遊ぶことはスプーンや鉛筆などの“道具を使う”ことにもつながっていきます。

ジャ〜♪



▲手首を返して水を流すことができました。

▲容器から容器へ水を移すことができました。

「水あそびを楽しみながら…」

水あそびが気持ちいい季節。水で遊びながら子どもたちは色々な事を考えたり感じたりしています。
0歳児は「水」って冷たいんだな…と感じるところから始まって5歳児はプール遊びを楽しむとともに、水の中ではルールを守らないと危ないということも理解するようになっていきます。

遊びが学び



3歳児以上になると、色水は様々な味のジュースに変身!たちまち“お店屋さんごっこ”が始まります♪

ジュースで〜す♪
どうぞ。

ありがとう♪



どんな色になるかな〜?



メロン
ジュース
だよ♪

▲目で見て手を使って…うまく注げるかな?

色水遊びは色を混ぜると変化する!この色はどうなる?この色はどう?と『試して学ぶ』ことを楽しんでいます。
お店屋さんごっこなどの見立て遊びを通して言葉のやりとりを楽しんだり、道具の貸し借りをしたりすることで、友だちとの『コミュニケーション能力』も育っているようです♪